



▲多様なセクシュアリティ(性の属性)について、分かりやすく説明をする講師の滑川さん

## 誰もが自分らしく生きるために 人権について考える会

11月14日、とねミドリ館で古河市人権について考える会を開催し、教員や保護者など約200人が参加しました。いじめや差別、助け合いなどをテーマとした児童生徒の作文発表のあと、「今知らなきゃいけないLGBT」と題した講演が行われました。自らをレズビアンであると公言している講師の滑川友理氏の現実味のある内容に、LGBT(性的少数者の一部の総称)について正しく理解することができたという声が聞こえました。



▲消防士の指導の下、消火器を使用して燃え上がる炎を消火する訓練を行いました。

## いざという時のために 古河市地域防災訓練

11月25日、名崎小学校で古河市地域防災訓練を開催しました。三和東中学校区の15の行政区や消防署・自衛隊のほか防災関係機関から約500人が参加。初期消火訓練や搬送訓練、救助隊によるはしご車を使用した救出救助訓練のほか、応急手当訓練を行いました。応急手当訓練では、地震により倒壊した建物から救出された負傷者に対し三角巾を使用した応急手当の指導が行われました。

## 世界アルツハイマーデー記念講演会 第17回 認知症フォーラムinいばらき

12月1日、スペースU古河で認知症フォーラムinいばらきが開催され、県内外から約320人が参加しました。参加者は、基調講演の「認知症医療の現状と展望」を聞き、脳を活性化させる動作を行ったり、介護体験者などの発表に真剣に耳を傾けたりし、認知症への理解を深めました。



▲笑いを交えながら自身の介護体験を語る青山ゆず子さん

## 新沼謙治さんとともに 第31回 古河市民芸術鑑賞の集い

12月8日、コスモスプラザで古河市民芸術鑑賞の集いが開催されました。優れた芸術に触れ、市民の芸術に関する意識の向上と豊かなまちづくりに寄与することを目的に毎年行われています。11月に開館したコスモスプラザに385人の市民が来場し、市内で活躍している歌手や新沼謙治さんの歌を鑑賞しました。



▲「嫁に来ないか」などのヒット曲を熱唱する新沼さん

## 世界の人とこんにちは ウインターフェスティバル 2018



▲華やかな各国の民族衣装が会場を彩りました

12月2日、とねミドリ館で古河市国際交流協会主催のウインターフェスティバル2018が開催されました。会場には、約700人の外国人と市民が来場し、お茶や和服の着付けなどの日本の伝統文化を体験。また、外国人による日本語スピーチやアフリカンダンス等が披露され、会場を盛り上げました。

## 交通ルールを守り、交通事故防止を 第11回 古河交通安全子供自転車大会



▲出場者は安全走行に気を付けてコースを進みました

11月23日、とねミドリ館で古河交通安全子供自転車大会を開催しました。この大会は、自転車競技を通し、交通ルールの習得や交通事故防止を図ることを目的としています。出場した市内7校の小学生は大きな声で安全確認を行い、自転車の正しい乗り方を身に付けました。